※令和４年度以降入学生用

学校番号	1013

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年後期
使用教科書	文学国語「文学国語」（筑摩書房）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」を身につけましょう。
・上記の能力を身につけるために、自分の意見を発表したり、周りの人と協働して課題を解決するための話し合いをしたりするなど、アクティブな活動を授業の中で行います。積極的に参加しましょう。
・語彙力を高めるために、意味がわからない言葉と出会ったときは、辞書を引いて調べることを心がけましょう。
・予習にはしっかりと取り組み、授業の後には内容を振り返って復習をしましょう。
・提出物の期限は守りましょう。
・小テストや定期考査は学習計画を立てて臨みましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2) 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	「書くこと」、「読むこと」の 各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	小説から情景や心情を読み取る ［教材］ 山月記	(a)読解を通して、言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 (b)[読]文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 (c)教材の内容に関心を持っている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	小説から情景や心情を読み取る ［教材］ 神様	(a)「神様」を通して、 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、自ら文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 (b)[書]「神様」を参考に、文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して、読み手を引き付ける独創的な文章になるよう工夫している。 (c) 学習の見通しをもって言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	身近な題材を取り上げ、問題を発見する ［教材］ 実体の美と状況の美	(a)「実体の美と状況の美」の読解を通して、文学的な文章やそれに関する文章の種類(随想・評論)や特徴などについて理解を深めている。 (b)[読]「実体の美と状況の美」の筆者の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 (c)本教材から学習したことやその他の作品を踏まえ、効果的に言葉を用いながら、工夫を凝らした批評文を書こうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	現実を多面的に捉える想像力を身につける ［教材］ 異なり記念日	(a)「異なり記念日」を通して、情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、自ら文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 (b)[読]「異なり記念日」の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 (c)言葉を通して積極的に他者や社会に関わり、粘り強く言語活動を行う中で、ものの見方、感じ方、考え方を深め、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	「自己」を追い求める近代の特色について考える ［教材］ こころ	(a)言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを十分に理解している。 (b)[読]「こころ」の構成や展開、表現の仕方を十分に踏まえ、解釈の多様性について考察を深めている。 (c)生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をも深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	現実を多面的に捉える想像力を身につける	(a)「金繕いの景色」における文体の特徴(随想・評論)や修辞などの表現の技法	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 金繕いの景色	について、体系的に理解し、自ら使っている。 (b)[読]「金繕いの景色」の筆者の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 (c)教材の内容に関心を持っている。			
	生の軌跡をひもとき、現在のあり方を考える ［教材］ 死者の声を運ぶ小舟	(a)「死者の声を運ぶ小舟」を通して、情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、自ら文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 (b)[読]「死者の声を運ぶ小舟」の筆者の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 (c)本文の内容を踏まえて疑問に思ったことなどについて自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間